

報告1

CKD

登録医数及び医療機関数

現在本事業にご登録いただいている医師は、CKD 登録医 44名、腎診療医9名の合計53名となっております。また医療機関数は34カ所となっています。(令和8年1月末時点)

- *本事業にご興味のある医師・医療関係者の方がいらっしゃいましたら事務局までご連絡いただけますと幸いです。
- *登録は自動更新となります。

CKD 登録医	44
腎診療医	9
計	53



登録医療機関数

34機関

報告2

CKD

CKD登録医から腎臓診療医への紹介件数



事業開始からの報告件数の合計は、令和8年1月末時点で、登録医からの報告が372件、腎臓診療医からの報告が1641件となっています。着実にCKD登録医と腎臓診療医の連携体制が強化されている状況がうかがえました。ご多忙な中、紹介件数のご報告にご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

CKD登録医の皆さまへ：報告方法の変更についてお知らせ(ニュースレター第12号より再掲)

CKD登録医から腎臓診療医への紹介件数の把握につきましては、本事業の病診連携が機能していることを評価する重要な指標となっております。これまではFAXにて報告をいただいておりますが、医療機関様の負担を軽減するため従来のFAXでの報告に加え、オンライン報告も導入しております。お忙しい中恐縮ですが、紹介件数の報告につきまして、引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

FAXで報告

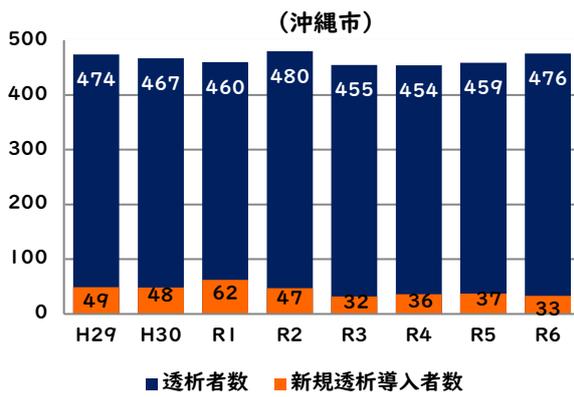
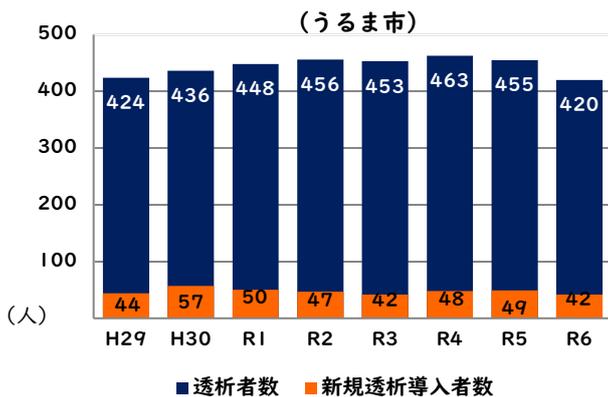
オンラインで報告

または

URL
<https://logoform.jp/form/3Qsu/1042591>
入力は30秒ほどで完了いたします

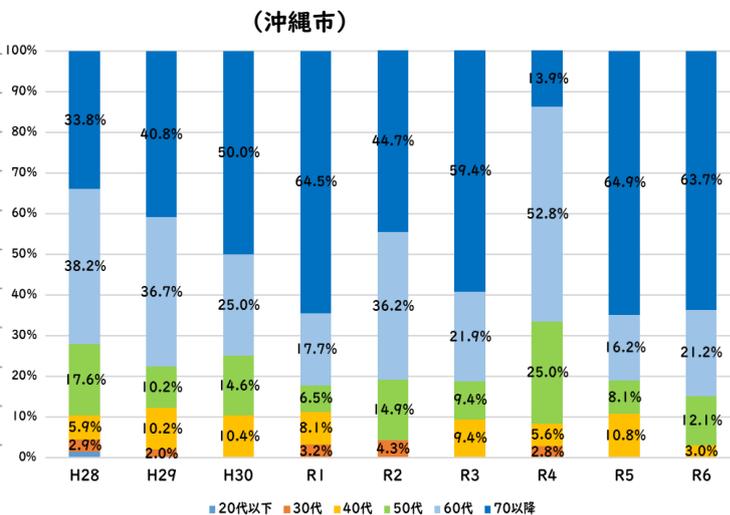
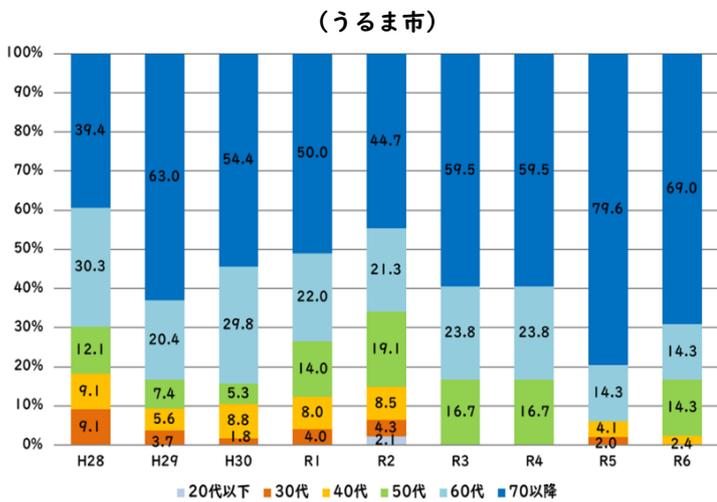
人工透析導入者の状況

●人工透析患者の推移



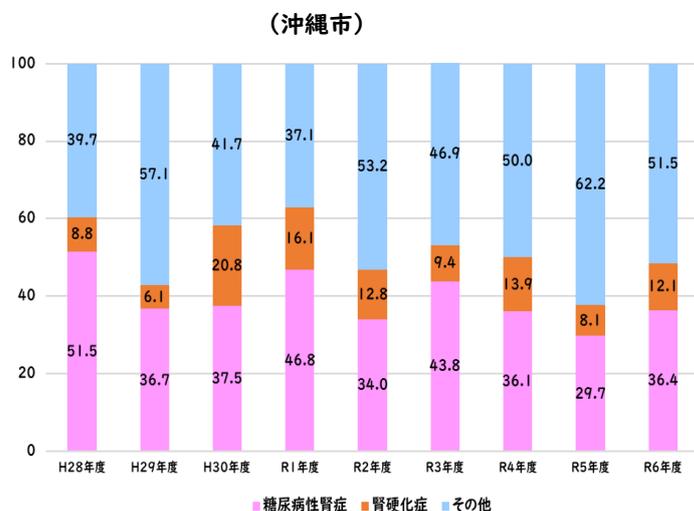
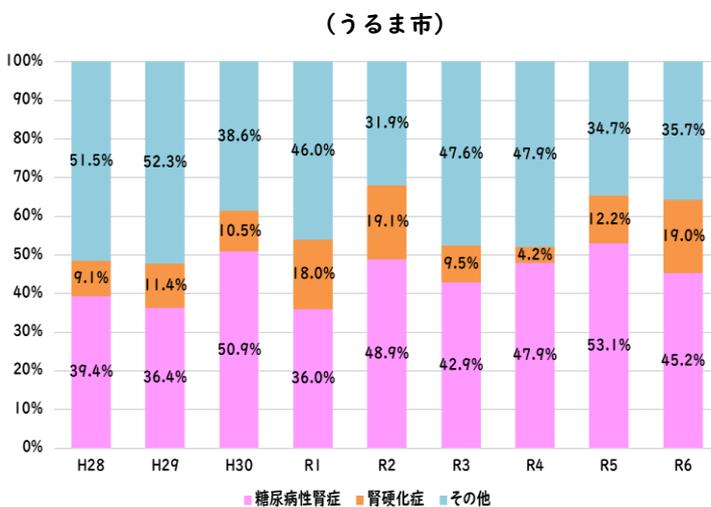
令和6年度の人工透析導入者は、うるま市420名（うち新規42名）、沖縄市476名（うち新規33名）。新規人工透析導入者数は両市共に減少しています。

●新規人工透析導入患者の年代別推移



令和6年度の新規人工透析導入者は、両市ともに70代以降が半数以上をしめています。

●新規人工透析導入患者における糖尿病性腎症・腎硬化症の割合



令和6年度の新規人工透析導入患者において、うるま市は糖尿病性腎症の割合が多く約半数をしめており、沖縄市は糖尿病性腎症・腎硬化症合わせて約半数となっております。

12/15

開催

●登録医会議（症例検討会）Zoom 開催

今年度は、琉球大学病院の古波蔵健太郎先生より「系球体血行動態パターンからのロジカルアプローチ」について、また中頭病院の上原正樹先生より症例のご報告をしていただき、大変有意義な症例検討会となりました。ご協力いただきました先生方に感謝申し上げます。

〈参加者〉

登録医 5 名、未登録医 2 名、コメディカル 29 名、
その他 11 名の合計 47 名にご参加いただきました。



✿ご感想（アンケートより抜粋）✿

- ・系球体高血圧があるのか虚血があるのかの視点を持って実臨床に当たって参ります。
- ・CKD の治療効果を最大化するための系球体高血圧、虚血のコモンパスウェイに応じた治療戦略を始め、非常に解りやすい解説ありがとうございました。頭の整理が出来ました。
- ・系球体を守るために個別最適化を目指した治療が大切だと学びました。
- ・肥満関連腎症については今後あらためて患者さんをよく診て対応していきたいと思いました。大変勉強になりました。いつもありがとうございます。
- ・症例を通して情報収集や検査の視点を学べ、SGLT2 や GLP1 の治療効果についてとても勉強になりました。また、塩分定量の有効性についても再確認できました。
- ・当院でも肥満の患者さんは多数いらっしゃいます。やはり肥満対策をしていかなければと気が引き締められました。

2/26

開催

●令和 7 年度第 2 回病診連携推進・評価委員会

事業経過や事業評価について報告し、評価委員の皆様から今後の活動に対するご助言をいただきました。

意見交換

- 登録医会議（症例検討会）の開催について
- 高血圧対策について
- 健診受診率について
- 次年度事業計画について



11/15

開催

うるま市・沖縄市 共同開催

●市民公開講座

今年度は「尿検査が寿命を延ばす!?見落とせない小さなサイン」をテーマに、すながわ内科クリニックの砂川博司先生と、栄養サポート美らツネの野嵩正恒管理栄養士にご講演いただきました。定員80名に対し73名が参加され、アンケート結果では約8~9割の方がよかった・とてもよかったと回答されています。



❁ご感想 (アンケートより抜粋) ❁

- ・尿検査の重要性とタンパク尿、血尿がでたら必ず医療機関を受診することが大切だとわかった。
- ・まだ初期症状のうちに気を付けようと強く思いました。
- ・尿検査の重要性について何となく理解していた事が今日の講座を聞いて深く理解することができた。
- ・今回初めて尿中の塩分が高めということを知り講座に申し込みました。食事作りをもう一度見直して減塩を気を付けていきたいと思いました。
- ・私は現在腎臓病の受診をしていてこの講座はぜひ受けたいと思いました。まだ初期症状のうちに気を付けようと強く思いました。野嵩さんのお話を参考に頑張りたいです。



●World Diabetes Day world diabetes day 14 November

うるま市

●具志川メインシティパネル展

11月5日~11月11日



●パネル展示

11月11日~12月11日

うるみん1階ロビー、3階廊下



●動画による啓発

11月10日~11月21日

- ・庁舎内コミュニティビジョン
- ・屋外大型ビジョン 4か所



●FMうるまにてPR(11月7日)

●広報うるま 11月号掲載

●公式LINE 配信(11月12日、26日)

沖縄市

●パネル展示(本庁1階ロビー)

11月5日~11月14日



●沖縄サントリーアリーナ ライトアップ

11月10日~12日



●広報おきなわ

11月号にコラム掲載

●市立図書館展示ブース

10月8日~11月26日



●減塩教室

うるま市

●減塩教室

『お塩ひかえめ教室』

第3回 11月22日 参加 親子17人



●「減塩の日」の情報発信

毎月17日

減塩に関するミニ情報を発信



●レシピ投稿サイト「クックパッド」

・減塩、健康レシピの普及啓発

世界糖尿病デーの周知や
カリウムの摂取など毎月ごとに
テーマを設けて掲載

・506レシピ掲載

226万アクセス
(R8.1月末現在)



沖縄市

●減塩教室「塩ゼロクッキング教室」

【講話・塩分子チェックシート・ソルセイブ体験・調理実習】

第1回：10月31日 20名参加

第2回：1月17日 17名参加

[参加したきっかけ]

- ・塩ゼロという教室名に興味があった
- ・塩を使わずにどのような味になるのか気になった
- ・クレアチニンが高くなってきているので
- ・母が脳出血だったので 等



●レシピ投稿サイト「クックパッド」

・減塩、健康レシピの発信

・10月(糖尿病に関するレシピ7品新規掲載)

R8.3月(減塩レシピ掲載予定)

・618レシピ掲載

228万アクセス(R7.12月現在)



お問い合わせ・ご意見などございましたら、お気軽にご連絡下さい。

●うるま市 健康支援課

TEL：(098) 973-3209

FAX：(098) 974-4040

●沖縄市 市民健康課

TEL：(098) 939-1212

(内線 2262)